

オンライン・プラットフォーム 閣僚級会合の結果と今後の展望

リデザイン2020:COVID-19からの復興と気候変動・環境対策に関する「オンライン・プラットフォーム」

IGES 戦略マネジメントオフィス
コミュニケーション・共創担当ディレクター
大塚 隆志

2020年9月17日 IGESプレスセミナー



オンライン・プラットフォーム閣僚級会合の結果(1)

新型コロナウイルスからの復興と
気候変動・環境対策に関する
「オンライン・プラットフォーム」
閣僚級会合

2020年9月3日 20:00-23:30 (00:30)



オンライン開催 (<https://platform2020redesign.org/>)

- COVID-19からの持続可能でレジリエントな復興に関する取り組みの共有
- 世界が直面する危機、すなわちCOVID-19と気候変動・その他の環境課題に協力して取り組むための国際的な連帯
- リデザイン(再設計)2020プラットフォームの開設

オンライン・プラットフォーム閣僚級会合の結果(2)

開会挨拶:

小泉 進次郎 日本国 環境大臣
パトリシア・エスピノーザ UNFCCC(国連気候変動枠組条約) 事務局長
リーダーからのメッセージ(ビデオ)
安倍 晋三 日本国 内閣総理大臣
アントニオ・グテーレス 国連事務総長

セッション1:

パネルディスカッション- 3つの移行による社会・経済の再設計
アンドリュー・ステアー WRI(世界資源研究所)会長(F)
小泉進次郎 日本国環境大臣
ヴェラ・ソンウェ 国連アフリカ経済委員会事務局長
カルロス・ロドリゲス GEF(地球環境ファシリティ)CEO
メアリー・ロビンソン Elders代表(元アイルランド大統領)
マーク・カーニー 前イングランド銀行総裁

セッション2:

閣僚級ラウンドテーブル - COVID-19 からの復興手段と行動
セルウィン・ハート 国連事務総長付き特別アドバイザー(F)
アロク・シャーマ COP26 議長(ビデオ)

以下、47名の各国大臣・副大臣が登壇

セッション3:

パネルディスカッション- 非国家主体の関心
ゴンザロ・ゴメス COP25ハイレベル気候チャンピオン(F)
ポール・ポールマン IMAGINE 共同創設者&議長
コービー・ブランド ICLEI(イクレイ持続可能な都市と
地域をめざす自治体協議会)アフリカ事務局長
シャラン・バロウ ITUS(国際労働連合)事務局長

林 文子 横浜市長(ビデオ)
世界各国のユースによるリレーメッセージ(ビデオ)
COP26議長(イタリア)

閉会挨拶:

クワシ・クワルテング 英国ビジネス・エネルギー・
グリーン成長大臣
パトリシア・エスピノーザ UNFCCC 事務局長
小泉 進次郎 日本国 環境大臣

参加国及び地域 **96の国と地域**
閣僚級参加者 **48名の閣僚級参加者**
非国家主体 **38の団体**

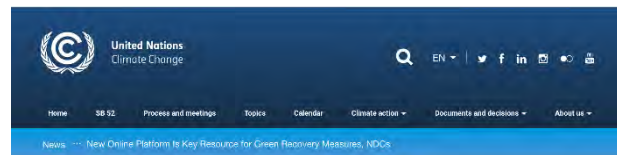
議長サマリー

<http://www.env.go.jp/press/files/jp/114736.pdf>

オンライン・プラットフォーム閣僚級会合の結果(3)

- 各国による2050年脱炭素へのコミットメント
- 2つの危機(あるいはより多くの危機) - コロナ禍からの回復と気候変動への対応を同時に達成することが必要
- COVID-19前の社会に戻すのではなく、持続可能でレジリエントな社会経済へのリデザイン(再設計)が必要
 - 3つの移行: 脱炭素社会、循環経済、分散社会
- 連帯、協力、包摂的な参加が必要
 - 各国政府及び非国家主体の参画
- 'Co-design of the redesign process'が必要
 - すべての関係者によるリデザイン(再設計)プロセスへの参加
- リデザイン2020プラットフォーム(Platform for Redesign 2020)への期待
 - リデザイン(再設計)のコンセプトを提示し議論を活性化
 - 情報と経験を共有するためのハブ機能を提供
 - COP26に向けたモメンタムの維持に貢献

海外・各方面の反応は？



UN CLIMATE PRESS RELEASE / 03 SEP. 2020

New Online Platform Is Key Resource for Green Recovery Measures, NDCs



IN REDESIGN 2020

Make COVID recovery 'a true turning point' for people and planet, Guterres urges, calling for concerted action by G20

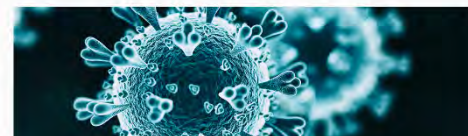
UN Secretary-General António Guterres has called on governments to incorporate "meaningful" climate action in all aspects of recovery from the global pandemic. Addressing ministers at a virtual meeting on



11:30 AM EDT 2020

SHARE THIS

Ministerial Launches "Platform for Redesign" to Overcome Climate Change, COVID-19



57%



AS HAPPEN™

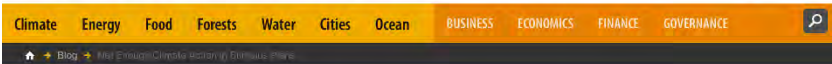
12:32 9月16日(水)

完了



What We Do Where We Work Publications Maps & Data Blog News Events About

DONATE



Not Enough Climate Action in Stimulus Plans

by Yamide Dagne and Joel Jaeger - September 15, 2020

国内・各方面の反応は？



国連事務総長 日本に注文 “政府主導で温室効果ガス削減を”

2020年9月4日 4時47分



コロナ下の温暖化対策確認

日本共催で閣僚級会合

3/20/20 23:08 (JST) 3/20/20 23:49 (JST) updated



日本、石炭政策の転換 世界に発信

オンライン会合では日本の気候変動対策の発信も重要なポイントだった。CO₂を多く排出する石炭火の増設計画がある日本は、環境対策に消極的で世界に映っていた。会合までに政府は、石炭火力の輸出支見直しや旧式石炭火力の休廃止の方針を打ち出した。会合の冒頭、安倍晋三首相もビデオメッセージで「策を抜本的に転換していく」と表明した。



速報 朝刊 夕刊 連載 特集 ランキング ...

トップ 社会 経済 政治 国際 スポーツ オピニオン IT・科学 文化・芸能

朝日新聞デジタル > 記事

コロナと気候変動、日本の提案で会合 閣僚級 環境相「社会再設計を」



検索

宅配申込



天気



数値



朝刊



刊行物



マイニュース

トップ 社会 政治 経済 国際 サイエンス スポーツ オピニオン カルチャー ライフ 教育 地域 English

総合 宇宙 科学・技術 環境 医療 医療プレミア

コロナと気候変動の危機 小泉環境相「連帯が必要」 オンライン国際会議で



記事一覧 連載・特集 ランキング 写真・動画

2020

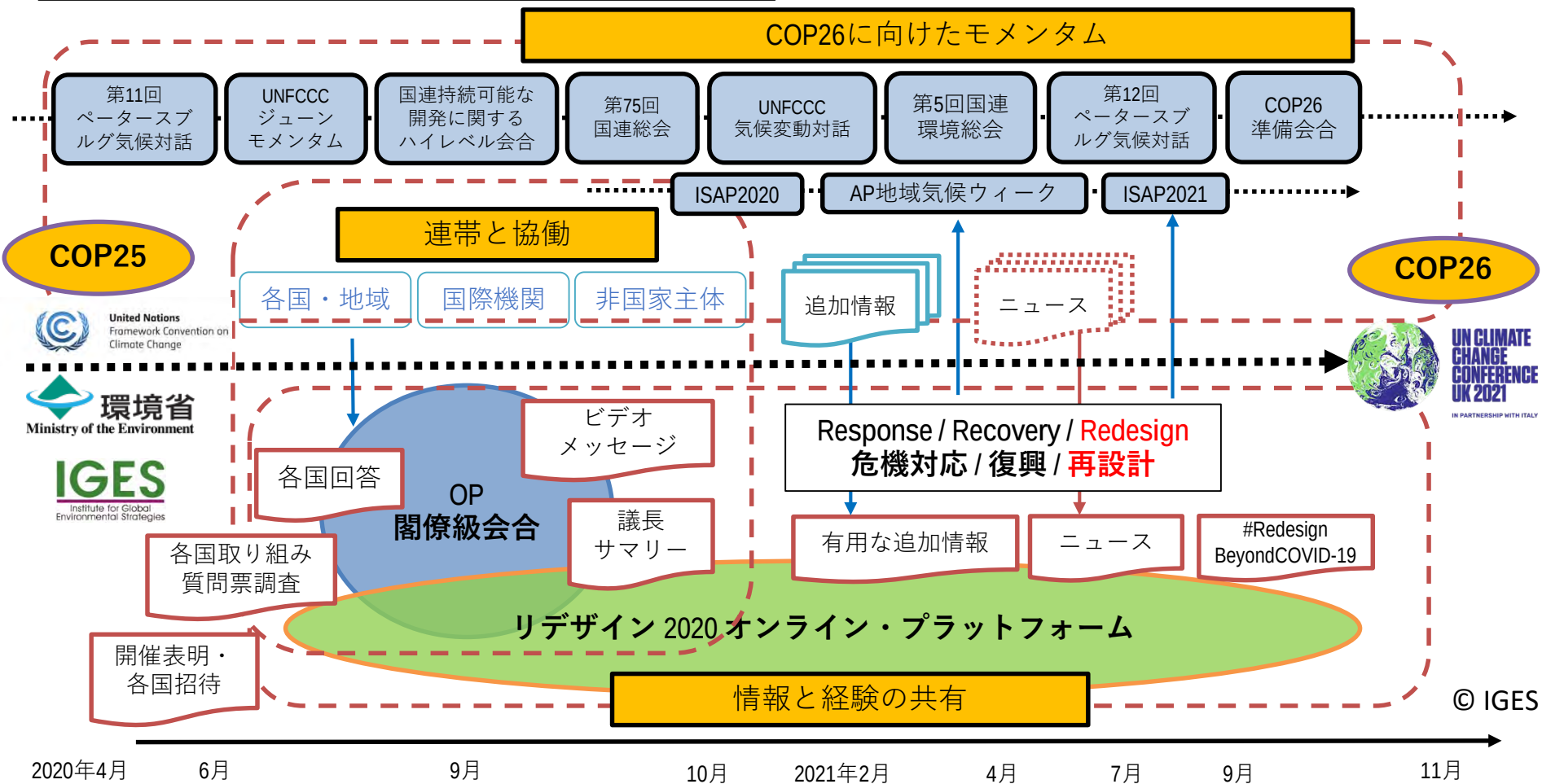
コロナ復興と温暖化対策議論 国際オンライン会議開催—政府

2020年09月03日22時12分

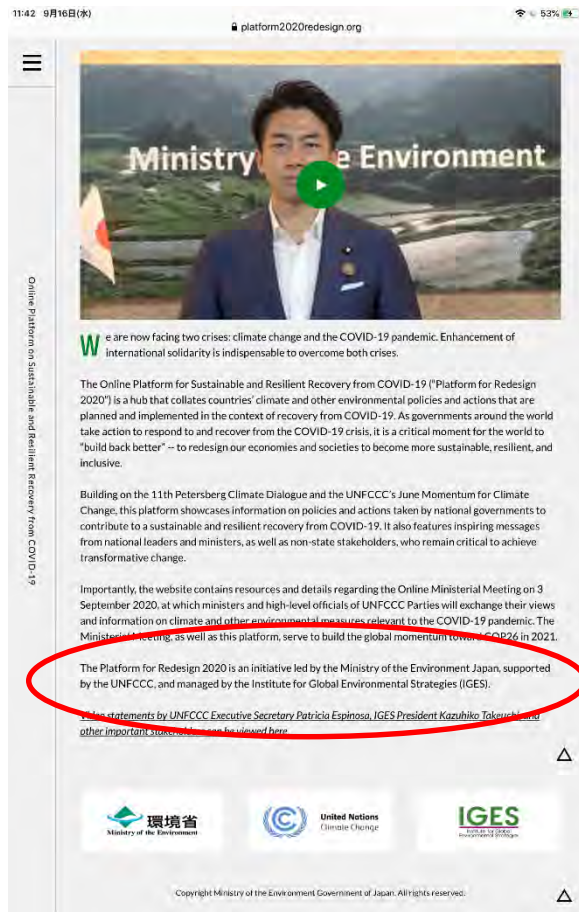


政府は3日、新型コロナウイルスで落ち込んだ経済の復興と地球温暖化対策をテーマとした国際オンライン会議を開催した。米中を含め70を超える国・地域が参加。コロナ禍でも温室効果ガス削減への取り組みを進め、経済と社会の仕組みを「脱炭素型」に移行させる必要性などを確認した。

COVID-19からのより良い復興 / 気候変動NDC強化



リデザイン(再設計)2020プラットフォーム:ウェブサイト(1)

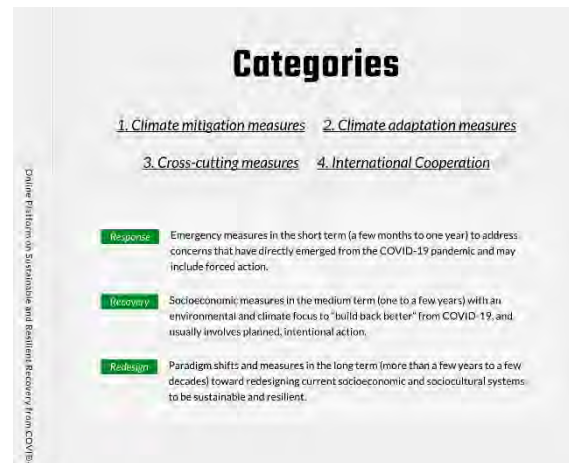


日本国環境省の
イニシアティブとして、

国連気候変動枠組条約事務局
の協力を得て、

地球環境戦略研究機関
(IGES)により運営されています。

リデザイン(再設計)2020プラットフォーム:ウェブサイト(2)



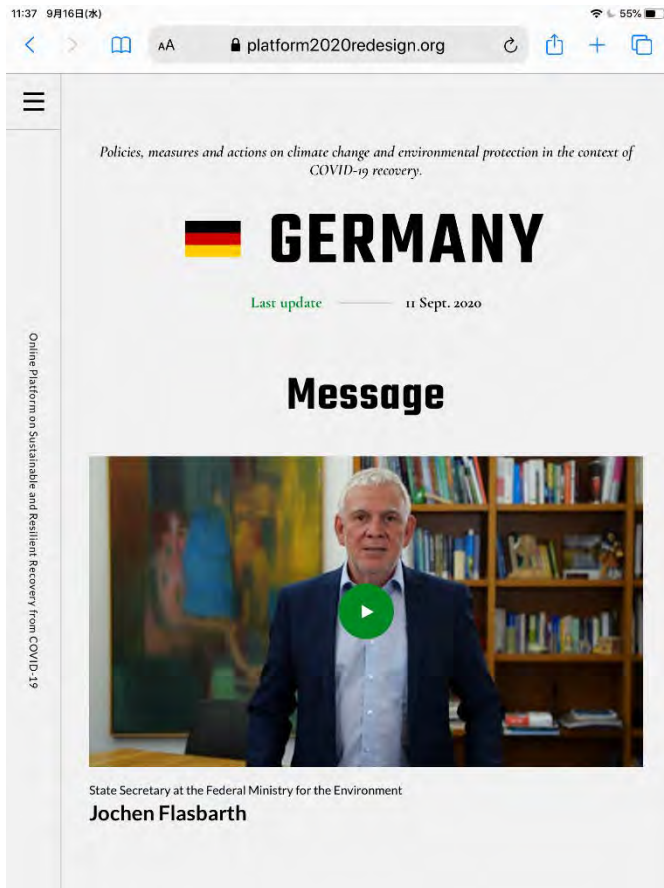
各国に政策・施策を
ラベリングすることを要請

Response, Recovery

Redesign

危機対応 / 復興 / 再設計

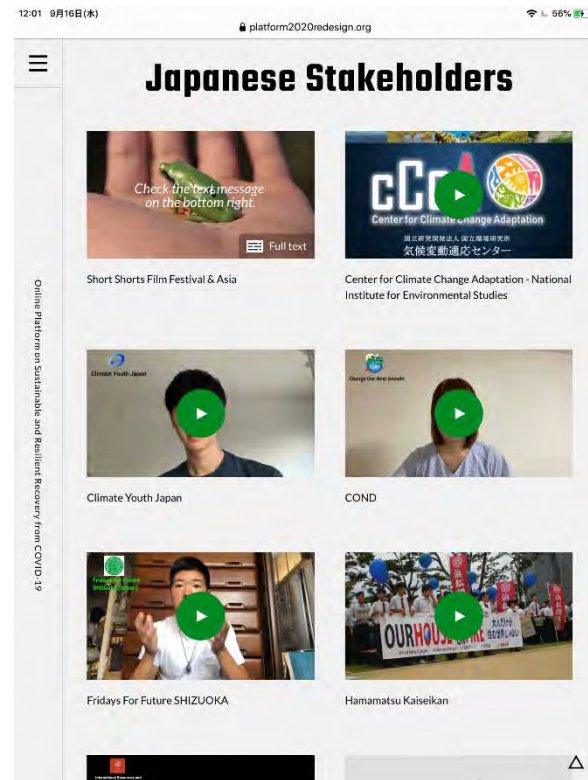
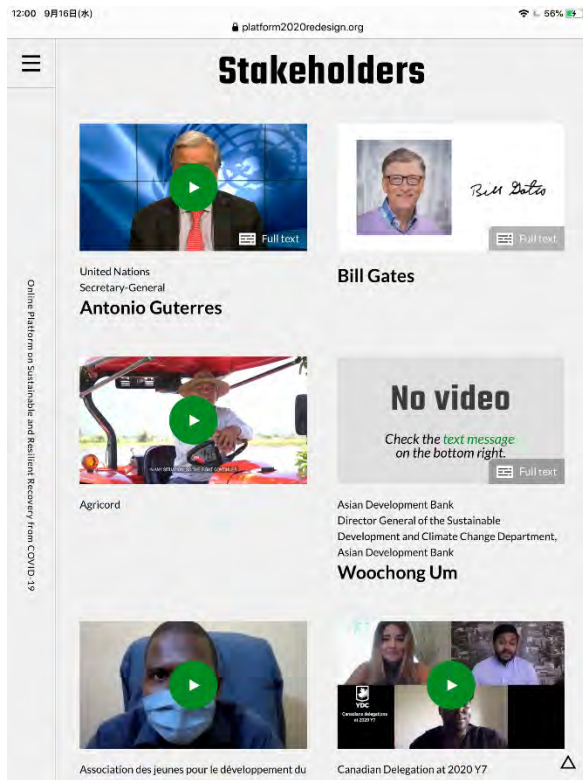
リデザイン(再設計)2020プラットフォーム:ウェブサイト(3)



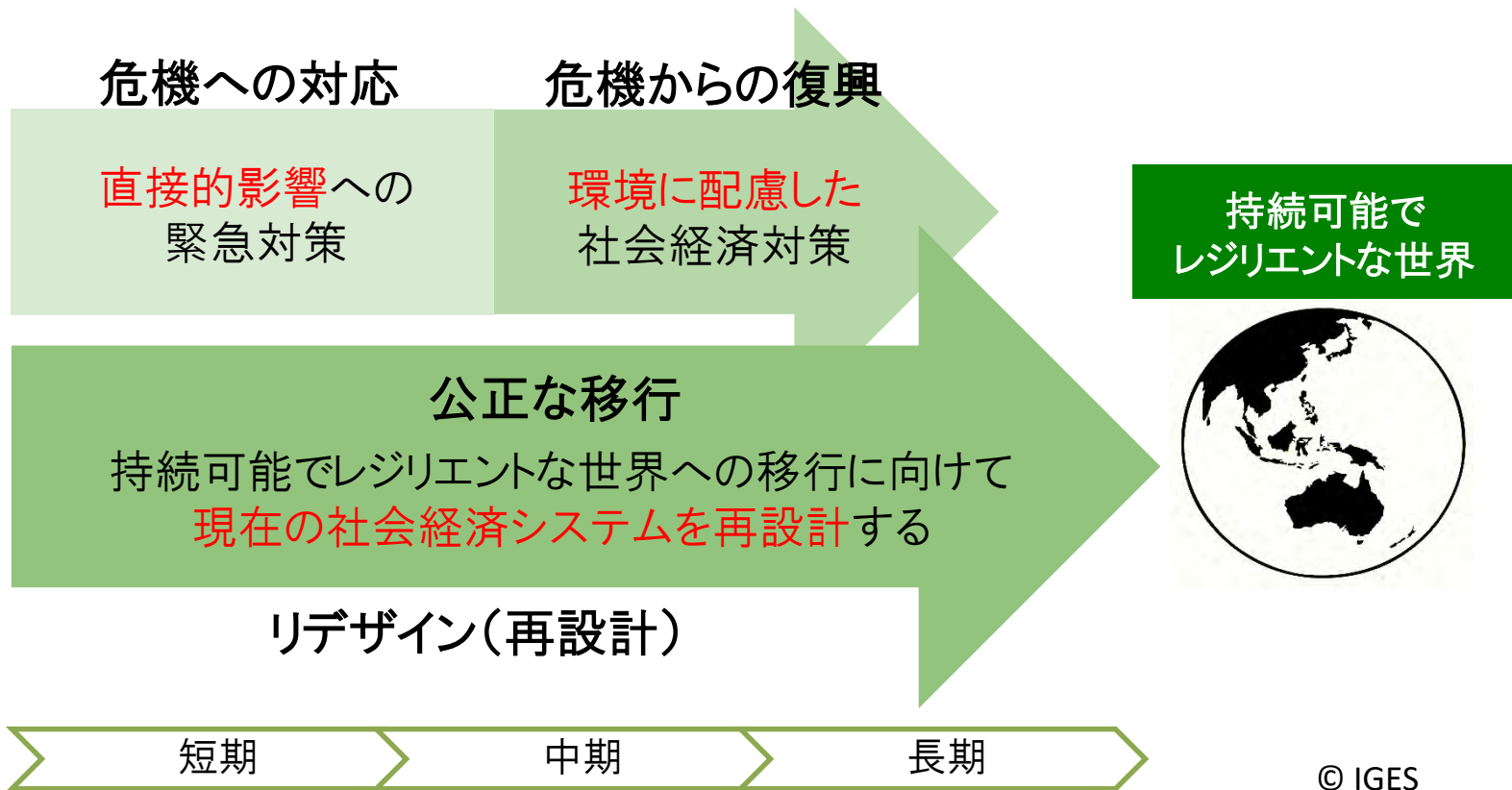
各国によるRedesign(再設計)政策・施策の例

- グリーン復興策として再エネへの移行に最も多くの回答。オーストリアは100万戸の屋根へのPV(太陽光発電)設置を推進するとともに、2030年までにすべての最終電力消費を再エネにすることを目指している。チリ、ドイツ、エストニアなどはグリーン水素への取り組みも実施。特にドイツは70億ユーロをグリーン水素に投資。
- グリーン雇用では、ニュージーランドが公共交通および自転車・歩行者インフラ整備への投資を通じて雇用創出。パキスタンは、グリーン経済復興策として、100億植林事業(10 billion tree planting project)を実施、また9つの新たな国立公園の制定し若者の雇用創出を図っている。ルーマニアも植林を推進。英国は洪水対策公共事業を通じた雇用創出。
- オーストリア、スイス、スウェーデンは航空産業救済と脱炭素社会へのRedesignを組み合わせている。オーストリア国営航空は列車で3時間以内に到着できる区間の航空機の運航をやめる。スイスは、航空産業救済措置(銀行保証)の条件として、将来の気候変動対策への協力および航空運賃への課税への同意を要求。スウェーデンも同様に、スカンジナビア航空(SAS)への資本増強の条件として対策強化を要求。SASはCO2排出25%削減を5年前倒しして2025年までの達成を提示。
- グリーン復興へのデジタル化の活用として、ミャンマーは4月に策定したコロナ経済救済計画(COVID-19 Economic Relief Plan)の一環として電子マネー・Eコマース普及を推進。エストニア、イラン、モロッコ、ルーマニアも行政、教育、観光など様々な分野におけるデジタル化を推進している。

リデザイン(再設計)2020プラットフォーム:ウェブサイト(4)



ポスト COVID-19 Response-Recovery-Redesign フレームワーク (3Rs)



ケース 1 パンデミック下での廃棄物処理

危機への対応

- ◆ 各家庭及び病院等からの廃棄物の増加
- ◆ 廃棄物処理従事者の被るリスク
- ◆ リサイクルの停滞



廃棄物処理が不十分な国で
深刻な影響が発生

効果的で疾病の流行にも強い総合的な廃棄物処理体制の構築

- ◆ 関係分野の多層的な連携
- ◆ 廃棄物処理サービスの在り方の見直し
- ◆ 政策の整備と実施

より良い廃棄物処理への再構築

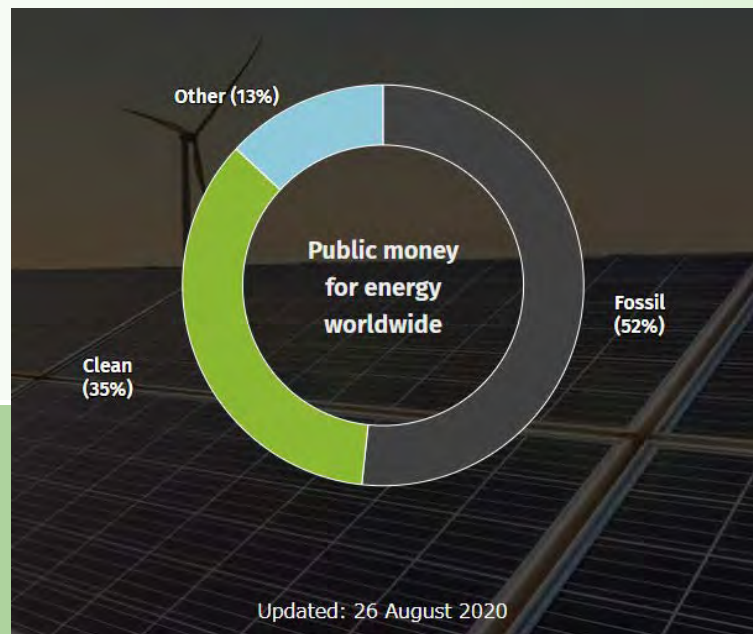
- ◆ 現在の処理システムの解析: 分別、運搬、中間処理、最終処分
- ◆ 廃棄物処理の中断によるリスクの回避
- ◆ 再利用、リサイクルを継続
- ◆ 生命と仕事の確保
- ◆ ジェンダーへの配慮



ケース2

エネルギー政策トラッカー (2020年7月開始)

COVID-19からの復興経済刺激策における公的資金がどのようなエネルギー投資に向かっているのかを追跡



「より良い復興路線」に乗っているか？

G20諸国を中心とする各国は、240億米ドルを化石燃料に投資。これは復興経済刺激策におけるエネルギー分野への支出の52%に相当する。(2020年8月現在)

リデザイン(再設計)の例は？

たとえば、エールフランスへの銀行融資への政府保証にあたり、フランス政府は一部の短距離路線の廃止を含む排出量削減の条件を課した。

ご清聴ありがとうございました。